

たかのす

4月 15日

No.526

昭和59年 発行日 毎月 1日・15日

◆編集と発行 蘭果町役場総務課広報係

◆印刷所 KK 秋北新聞社



子供たちにとって

希望に満ちたうれしい季節

4月は、子供たちにとって希望に満ちたうれしい季節。町立東保育園では4月6日園児41人が、母親に手を引かれて元気に入園。入園式では少々緊張気味ながらも、園長や来賓から「きょうからは、たくさんのお友達ができます。砂遊びや水遊びをたのしくやれる子、花や虫、動物の好きな子になってくださいね」と激励のあいさつをうけると、大きな声で「ハイ」と返事。心配顔のお母さんから笑みがこぼれていきました。

人口と世帯数

(住民基本台帳による)

3月31日現在 (前月比)

総人口 25,098人 (150人減)

(出生 26人 転入 161人)

(死亡 15人 転出 322人)

男 12,225人 (72人減)

女 12,873人 (78人減)

世帯数 7,266世帯 (34世帯減)

町議会議員選挙で

26人の選良が決定



議長に簗内氏・副議長には三沢氏

任期満了に伴う町議会議員選挙は、三月二十八日に投票が行われ、中央公民館で即日開票した結果、現職で立候補した十八人をはじめ、元議員二人、新人六人の当選が決定。任期四年間、町民の代表として町議会で活躍することになりました。なお、投票率はこれまでの町議会議員選挙で最低となり、ミニ統一選挙では全県の最下位となりました。また、新しい顔ぶれによる初の臨時町議会は四月六日午前十時から行われ、新議長に簗内政雄氏（69）、副議長に三沢実氏（55）を選任したほか、各常委員のメンバーなど議会人事八件をきめ閉会しました。



副議長・三沢 実
(田中・農業)

議長・簾内政雄
(今泉・農業)

藤嶋茂男氏が
トツプ当選



沢田俊蔵
(前山・無職)



佐藤元一
(小田・農業)



小塚嘉七
(堂ヶ岱・農業)



藤島綱藏
(坊沢相善・碎石業)



藤嶋茂男
(綴子下町・農業)



成田清治郎
(坊沢大町・獣医師)



佐藤勝美
(高野尻・会社員)



成田稔
(住吉町・会社役員)



今川清太郎
(糠沢・農業)



細田興市
(あけぼの町・政党役員)

を新紹議員
介員

四年間町民の代表として
がんばります



中嶋喜代
(住吉町・商業)



山田米治
(綴子作坂・会社役員)



花田隆一
(脇神・農業)



中嶋喜代
(住吉町・商業)



佐藤昭二郎
(綴子上町・農業)



清水修智
(明利又・農業)



村上良治
(掛泥・代表社員)



永井与藏
(坊沢相善・農林業)



成田達雄
(米代町・塗装業)



吉岡興
(米代町・整骨師)



久留島清吉
(岩脇・団体役員)



渡辺茂雄
(新舟見町・会社員)



武田佐市郎
(東横町・会社役員)



佐藤時治
(摩当・法人理事長)



河田隆一
(元町・会社員)

町議会議員選挙投票結果

区分 投票区	当 日 の 有権者数	投票者数	棄権者数	投 票 率
鷹巣第1	1,984	1,726	258	87.00
鷹巣第2	2,106	1,829	277	86.85
鷹巣第3	1,986	1,752	234	88.22
南鷹巣	1,618	1,374	244	84.92
摩当	586	519	67	88.57
太田	390	356	34	91.28
掛泥	824	700	124	84.95
綴子	1,541	1,379	162	89.49
岩谷	94	77	17	81.91
田子ヶ沢	208	190	18	91.35
糠沢	740	668	72	90.27
田中	792	689	103	86.99
坊沢	1,219	1,122	97	92.04
緑ヶ丘	309	272	37	88.03
黒沢	72	64	8	88.89
今泉	468	436	32	93.16
前山	432	403	29	93.29
坊山	171	149	22	87.13
小森	455	398	57	87.47
沢口	507	465	42	91.72
川口	272	238	34	87.50
七日市	1,127	966	161	85.71
葛黒	284	262	22	92.25
竜森	213	190	23	89.20
明利又	90	87	3	96.67
計	18,488	16,311	2,177	88.22

初の臨時町議会で 議会人事決まる



改選後初の臨時町議会は、四月六日午前十時から開かれ、新六人を含む二十六人全員が出席。最初に最年長議員の成田稔氏を仮議長に、選舉第一号「議長選舉について」から議事に入りました。

議長選舉では、簾内政雄氏（今泉・町議四期目）が、有効投票二十六票のうち十五票を得て新しい議長に就任しました。

新入学児童の交通安全

事故防止は話し合いから

待ちにまつた新学期を迎え、児童の明るい声が家庭に響き、希望に胸ふくらむ季節となりました。ことし新しく入学した子供たちは、通学によつて、これまでより行動範囲が広がりますが、新しい環境への適応力がなかなか伴いません。このため交通事故が心配されますので、家庭でも交通ルールやマナーについて、子供と話し合ってみてはいかがでしょうか。

お母さんの気くばり

新学期を迎えて二週間が過ぎようとしていますが、もう一度心がけていただきたい点をあげてみましょう。

豈校時間に余裕を持たせましょう
入学当初の子供は、新しい環境の中でいろいろなことに神経を使い疲れています。
睡眠不足で朝寝坊をしないよう、夜は早めに寝かせ、朝は登校時間に余裕を持たせて送り出すようにしましょう。

明日の準備は寝る前にさせましょう

忘れ物をしたため、途中であわてて取りに帰る道で、事故に遭うケースが多いようです。夜、寝る前に翌日の準備をさする習慣を、ふだんから身につけましょう。

雨の日は身軽で明るい服装をさせましょう

雨の日は、ドライバーの視界

けさせましょう。

出かける際にしかられないようにしましょう

しかられると、子供はそのことで頭がいっぱいです。周囲の状況が目に入らなくなり、思ひがけない事故のもとになります。子供が家を出る時は、笑顔で「いつてらっしゃい」と声をかけるようにしましょう。

通学路を歩くように徹底させましょう

子供に指定された通学路を歩くように指導し、横断歩道の正しい渡り方、信号の見方、標識の意味などを勉強しましょう。

下校時に道草をさせないようにしてしましょう

下校時は、勉強が終わつた解放感もあり道草をしがちです。そんなとき交通事故が起こることがよくあります。学校が終わったら、まつすぐ家に帰る習慣を着けさせましょう。

子供の行動特性
ボールが道路に転がり出したり、つい走り出してしまったり、まつすぐ家に帰る習慣を着けさせましょう。

のものが目に入らなくなります。また、手を上げると車は必ず止まるというように、物事を単純にしか理解できません。

四月の納期

国定資産税

軽自動車税



が悪くなり、黒やグレーなどの衣服では目立ちません。白や黄色などの明るい色を選びます。

また、できるだけ物を持たせないように。持ち物が負担になつて、周囲に対する注意力が散漫になりがちです。

きです。特に停車している車の陰で遊ばないように、よく言い聞かせてください。不意に飛び出すと大変危険です。

物陰で遊ばないよう注意しましょう

子供は、物陰で遊ぶのが大好

きな力となるのです。それが、子供を交通事故から守る大

きな力となるのです。それが、子供を交通事故から守る大

ドライバーのみさんへ

子供を交通事故から守るには、

ドライバー一人ひとりの注意と協力が何よりも必要です。

まず、子供の行動特性を知つてください。子供には次のように特徴がありますので、運転中には子供の姿を見かけたら、十分注意してください。

▼住宅地や裏通りでは、子供の飛び出しが多いので、スピードは控えめにしてください。子供の交通事故で一番多いのが、この「飛び出し」です。

▼スクール・ゾーンでは細心の注意を払い、通学、通園バスのそばを通り抜けるときは、必ず徐行し安全確認してください。

▼車を発進させたり、後退するときは、周囲に子供がないか再確認してください。

▼左折するときは、左側に自転

車に乗った子供や歩行者がいるか確認してください。

交通事故を防ごう

一人一学習のすすめ

鷹巣町生涯教育奨励室



鷹巣町生涯教育奨励室では今年も、町民のみなさんには「一人一学習」をすすめています。日進月歩の世の変化に対応し豊かな心と、たくましい体で明るく生きていくためには、人はそれぞれの時期で体験（学習）しておかねばならないことがあります。

年代に応じての学習

△ 幼児期には、語りかけ、ハグのふれ合いが大切です。（美しい音、うごきを与えること）
△ 児童期には、友だちと大自然の中で遊ばせたいものです。
△ 青年期での宿泊研修は、自ら設営、炊事を体験し、ふだんわからぬ多くのことを知ること

ができます。
△ 婦人層の活動にはいろいろあります。趣味教養を高めるなどと地域づくり活動と両面を備えることです。年度の反省と計画をよく話し合ってください。
△ 成人男子の場合は仕事に関する学習が殆んどで、教養を高めることと趣味学習は少ないようです。昭和ヒト柄以前の人は生産を高めることは熱心だが、「遊び」を罪悪だと思っている人もいる。

△ 学習の機会を知る|学習の場はいくらでもあります。個人学習、グループ学習など、生涯教育奨励室にはそのため相談員がおります。ご利用ください。
△ きまつたらまずやつてみると、成田喜八は明治二十四年一月、成田直衛の八男として生まれ大館中学校卒業後、二十四歳で鷹巣郵便局長となり昭和二十二年まで（三十二年間）局長をつとめた。大正十年四月からは、町会議員に当選（二十六年間）、昭和十九年からは鷹巣町農業会長にもなっています。

（二月二六日、鷹巣町生涯教育発表会の講演の中から）

学習 六つの条件

学習の計画に先だって、つぎのことを考えましょう。

- ▽ 何のために学習するか
- ▽ 誰に習うか
- ▽ いつ
- ▽ どれくらいの時間を

学習とは何か

学習のねらいは大きく分けて「心を豊かにする」「からだを鍛える」そのため役立つことを何か一つ実行しようと考えた方がよく、両方を高めることができます。

学習の成りたち

△ 学習の機会を知る|学習の場

はいくらでもあります。個人学習、グループ学習など、生涯教育奨励室にはそのため相談員がおります。ご利用ください。
△ 続けること|学習にとって大切なことはつづけることです。
△ そして、深め、高めること

趣味の多い人で、若い頃はテニス、カメラ、釣などに熱中し、町長時代も上京すると孫をヒサに抱いていたときが最も仕合せそうで、万年青（オモト）の手入れに興ずる毎日であった。昭和初期は俳句界で活躍し、蕪青と号し南風や野守が腰の光る鎌春水や提灯立て渡舟かな大霜や葱汁にはふ厨やよりなど多くの作品を残している。

人物伝

64

成田 喜八

一八九一—一九七五



昭和二十二年四月、第一回

公選町長に当選、以来連續五期二十年間を歴任、終戦後の混乱期の町づくりに大きな功績を残し、昭和四十二年五月十二日、現在の出川町長にバトンタッチした。

成田町長の業績のトップは

何といつても昭和二十五年の大火の後の復興に英断をもつて都市計画を実行したことである。またこの時に発生した北秋田総合庁舎の大館市との争奪戦に示した政治的な手腕、ならびに町村合併である。

誰に対してもやわらかな態

度で接するが、一たんやると

決めるに何としてもやり通す内剛型の人であった。

趣味の多い人で、若い頃はテニス、カメラ、釣などに熱中し、町長時代も上京すると孫をヒサに抱いていたときが最も仕合せそうで、万年青（オモト）の手入れに興ずる毎日であった。昭和初期は俳句界で活躍し、蕪青と号し南風や野守が腰の光る鎌春水や提灯立て渡舟かな大霜や葱汁にはふ厨やよりなど多くの作品を残している。

（資料 地方新聞、元収入役 笹原一氏、嗣子、成田作美、智子氏談 文責 長崎 久



自助自立と奉仕の精神で

北秋盲人会の総会が、3月11日正午から伊勢町児童館で開かれました。同総会は、近年にない積雪にもかかわらず、家族を含めて20人以上が出席。社会参加を目指し、自分たちの出来る奉仕活動を進めようと、人ぐらし老人のマッサージ奉仕を実施するなど、健常者が見ならうような活動を展開。声の広報やホームヘルパーの活用にも積極的な意見が出されていました。

4年前ロータリークラブの交換留学生として、鷹巣農林高校で1年間学んだ、オーストラリアのスザンナ・

プラットバリさん（20）が3年ぶりに鷹巣町を訪れました。スザンナさんは帰国後、文通を続けていた同級生の結婚式に出席するため父・ニール氏（60）と来町。3月29日役場を訪れ、出川町長を表敬訪問。流調な日本語で、なつかしの高校の思い出を語っていました。

スザンナが3年ぶりに来町



伯の歯科医、研修で来県

秋田大学医学部に、県費留学生として研修することになったブラジルの中島千代志さん（30）は、父の生家である川口・中嶋俊一郎宅に身を寄せ4月7日役場を訪れました。中嶋さんは歯科医師で口腔衛生を学ぶために来県。テレビで日本の様子は解っているものの雪にはびっくり。川端康成の『雪国』に感銘し上越新幹線経由で、父の故国入りしたという文学通でもある。



建築や建具、塗装、左官などの技術職人として働いている町技能組合青年部（武田幹夫部長・会員60人）は、

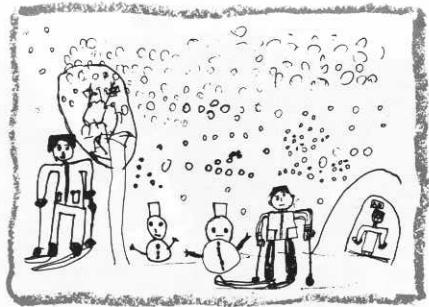
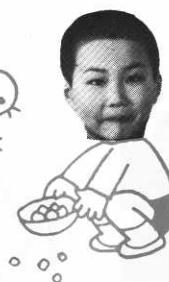
木造校舎の鷹巣中、南中、東小の3校の修理奉仕作業を3月25日に行いました。同青年部は奉仕作業を続けてことで12年目。窓ガラスや壁の塗り替え、教壇や教卓の修理、造作の張り替え作業など手ぎわよく進め、各校舎は見違えるほどきれいになりました。

学校修理の奉仕作業を



の広場

昭和五三年水田利用再編対策
が実施され、早くも六年を経過
し第三期目に入りました。
当町における昨年の転作状況
は、目標面積四四六ha、達成率
は一〇六%で一応目標面積は達
成されました。その実態は幾
多の課題が残されています。
転作の内訳は飼料作物が四二・

いわや
たかふみくん(5歳)

これまで「転作に取り組んでます」をテーマに、
それぞれの方から意見を述べてもらいましたが、み
なさんの意見や考へがいかされるようにということ
から、転作技術指導員・中島千代吉氏から助言して
いただきました。

5%で一番多く、次いで大豆二
七・三%，野菜二三%，大豆以
外の雜穀七・五%，その他三%
で水田預託管理三%となっています。

先づ転作々物の実態を並べま
すと、飼料作物は単位面積当たり
の収量も低く、管理も不十分で
あります。

大豆においては集団地の収量
十kg当たり二五〇kgから三〇〇kg
と上昇傾向にあります。が、バラ

ゼンマイ
(ゼンマイ科)

左・男ゼンマイ、種をつくる胞子葉、
右・ゼンマイ、炭酸同化作用を行う実
葉。食べない方に男の名前をつけただ
ろうが、逆に言う方がよいようにも思
われる。(南小学校 富山益雄先生)



インドヒマラヤ。ヌン峰(4,900m)にて

成功した時の感激も、
失敗した時の悔しさも、
その後は虚脱状態で
何の感覚も湧いて来
ませんが、日がたつに
つれてジワジワと利い
てきます。

いつの日かあの素晴
しい山懐に出かけてみ
たいと思い、また「山
高きが故に尊からず」
と負け惜しみを言いな
がら身近な山々に出か
けています。

わたしの日慢ご

旭町 佐々木 孝憲 (34歳)

山を知れば知る程「より高

くへ」という気持が強くなり

ます。

いつの日か遠くヒマラ

ヤ、海外の高峰へ登つてみ

たい

いながら、北アルプ

スでの岩壁登攀や冬の富士山、

そしてふるさとの山々でのト

レーニング山行を続けました。

昭和五十年のアラスカ・マ

ッキンリー山(六、一九四m)

では隊としてウェストバット

レスから、南西壁西稜上部へ

抜ける新ルートを開拓でき、

秋田ルートと記録されており

自分でウエストバットレス

ルートから登頂できたことは、

今でも気憶に新しく鮮明に思

い出されます。

そして昨年、三年間の準備

期間を置いたインドヒマラヤ:

ヌン峰(七、一三五m)では、

現地での国情の違いから来る

様々なトラブル、三十年振り

の大雪による雪害で、登山日

数が圧縮され、最終キヤンブ

(C₄)が建設されて、アタッ

ク体制に入った直後から悪天

候にみわれ、残念ながら六、

〇五〇mから撤退を余儀され

ました。



綾子保育園
さとう やすこちゃん(5歳)



みんな

転の多くは平均一二〇%と著しく低く、その原因は殆どが湿害か捨わりです。また一部に連作障害による生育不良も見られます。野菜については三、四年前から夏秋キウリ、アムスメロン、長芋、ナス、夏秋トマト、山ごぼう、セリ等の換金野菜の栽培が真剣に取組まれ、昭和五八年度の作付面積が八・五㌶に増加してきました。特に当町では夏秋キウリ、アムスメロン、長芋、ナスを重点換金野菜として、将来の特産地化を目指し農協共に取り組んでおります。

換金野菜は農家の複合経営にとって、今後期待出来る部門であります。転作は勿論畠地の高精度利用をはかり、農業所得の向上のためにも是非経営に取り入れ、実施してみてはどうですか。お進める野菜の十^タ当りの粗収入の目標は、夏秋キウリで八十万円、百二十万円、アムス

メロン・長芋は四十万円、五十万円、ナスは十五万円、二十万円、夏秋トマトは八十万円、一百万円、山ごぼうは三十万円、四十万円となっています。

現在栽培している農家は、經營に取り入れて日も浅いが、次第に栽培技術の習得と管理の周到さから、年々生産量も増加し質的にも決して、他地域に比べて劣らない良品で、市場からも歓迎されています。

今後の課題としては土地基盤の整備と共に暗渠排水の推進をはかり、湿害を防ぎ田畠輪換の新しい土地利用方式を取り入れ、合理的な作付け体系を確立することが必要と思います。

何れにしても水田利用再編下の農家は、農業の基幹作物である稻作の良質米安定多収を基本に、転作作物の換金化を考え、農業所得の向上に一層努め、時代の農業を確立することを期待いたします。

河川美化月間 河川は水と緑のオーブンスペースとして、生活にうるおいを与えるための重要な役割を果たすのです。わたしたちの生活は、古くから河川と密着しており、飲料水、工業用水、かんがい用水あるいは発電用水など、人間生活を考

写真は昭和26年夏の駅前通り。25年の大火で都市計画街路が整備され、復興の槌音が高い時代である。中央は畳が道路になつたので草が生えているし、杉皮の屋根もみられ、現在の高層ビルやアーケードの街並みと比較すると、時代のうつり変りが一目りよう然。

(写真は、七日市・佐藤勘重氏保存)



たかのすの昔

狂犬病予防注射

昭和五十九年度春季狂犬病予防注射と登録を、下記の日程で実施しますので、指定された日時、場所で必ず受けください。

犬を飼育されている方は、毎年登録と狂犬病予防注射を、春と秋の二回受けることが「狂犬病予防法」で義務づけられています。

◆料金は一頭につき(愛犬手帳を持参してください)

登録料 二千百円 予防注射料 千六百円

当日、都合により注射を受けられないときは、最寄りの場所で受けるようしてください。

集合注射日にもれた方は、獣医師の出張診料となりますので、料金が割高となります。

愛犬家にお願い

朝早く犬を散歩させている姿が目にきますが、街から郊外に出ると、くさりから放したり、自由に脱糞放尿をさせていることがあります。

とくにあけぼの町、伊勢町、幸町ではよく見かけますが、手入れしている庭に脱糞され、大変めいわくしています。

心ある愛犬家は、竹バサミとビニール袋を持ち歩き脱糞を拾い集めています。みなさんも十分気をつけて路上や他人の敷地に脱糞を放置しないよう心がけてください。

また次の点にも注意してください。

▼犬の放し飼いは、危害防止条例により罰せられます。

また、犬を捨てた場合も罰金が科せられます。

▼犬のくさり、首輪等の用具は、点検して逃げださないようにしてください。

▼犬が不用になつた場合 保健所へ犬を連れていき、所有権放棄の手続きをしてください。(毎週月曜日、登録済みの犬に限る)

犬の登録と狂犬病予防注射日程表

実施月日	曜日	実施地内	集合場所	実施時間
4月18日	水	七日市	明利又明石商店前	9.35～9.50
			松沢会館前	10.00～10.15
			三ノ渡会館前	10.25～10.45
			与助岱会館前	10.50～11.05
			葛黒林業センター前	11.15～11.35
			大畠会館前	11.45～12.05
			中畠会館前	12.10～12.25
			妹尾会館前	13.30～13.45
			七日市農協前	13.50～14.20
			七日市松前商店前	14.25～14.40
4月19日	木	七日市	吉野細田与七宅前	14.50～15.05
			横渕会館前	15.15～15.35
			根木屋敷佐藤佐治郎宅前	15.40～16.05
			上舟木生改センター前	9.35～10.00
			下舟木会館前	10.05～10.20
			吉ヶ沢・深沢会館前	10.25～10.40
			品類会館前	10.50～11.05
			岩脇会館前	11.15～11.35
			中屋敷会館前	11.45～12.05
			小森会館前	13.10～13.35
4月20日	金	沢口	四渡会館前	13.45～14.00
			坊山会館前	14.10～14.25
			湯ノ岱会館前	14.30～14.45
			上野児童遊園地	15.00～15.15
			脇神会館前	15.20～15.40
			藤株会館前	9.25～9.45
			小摩当会館前	9.50～10.05
			堂ヶ岱会館前	10.15～10.40
			高村岱青葉荘前	10.45～11.00
			南鷹巣会館前	11.05～11.35
4月23日	月	坊沢	舟場会館前	11.40～12.10
			川口会館前	13.05～13.20
			小ヶ田会館前	13.25～13.40
			緑ヶ丘組手センター前	13.50～14.10
			蟹沢会館前	14.20～14.35
			坊沢公民館前	14.55～15.30
		鷹巣	相善会館前	15.35～16.00
			元町小塙電機商会前	9.00～9.20
			鷹巣保健所前	9.30～9.50
			労働福祉会館前	10.00～10.20
			(旧中央保育園)	

実施月日	曜日	実施地区	集合場所	実施時間
4月23日	月	鷹巣	公民館分館入口(旧鷹小校門)	10.30～11.00
			役場裏車庫前	11.10～12.00
			藤原医院向い空地	13.10～13.30
			児童遊園地(旧東仲通)	13.40～14.00
			あけぼの町会館前	14.10～14.50
4月24日	火	綾子	伊勢町児童館前	15.00～15.20
			舟見町北星ボール駐車場	15.30～16.10
			松原斎藤和夫宅前	9.35～9.45
			田子ヶ沢会館前	9.55～10.10
			小田会館前	10.20～10.35
4月25日	水	綾子	綾子基幹集落センター前	10.40～11.00
			大堤会館前	11.05～11.35
			昭和会館前	11.40～12.00
			前野会館前	13.00～13.15
			新田中自動車学校前	13.25～14.00
4月26日	木	綾子	新田中電話ボックス前	14.10～14.30
			深闊会館前	14.35～15.10
			今泉会館前	15.15～15.35
			今泉健康増進センター前	15.35～16.05
			前山会館前	10.30～10.55
		七座	伊勢堂笠原勇夫宅前	11.00～11.15
			黒沢生活改善センター前	11.30～11.45
			糠沢会館前	13.05～13.40
			合地バス停留所前	13.45～14.00
			大畠会館前	14.05～14.25
		栄	二本杉会館前	14.35～14.50
			岩谷林業センター前	15.00～15.20
			李岱会館前	9.35～9.55
			坂田村末三郎宅前	10.05～10.20
			田沢亀山正太郎宅前	10.35～10.45
		綾子	摩当生活改善センター前	10.55～11.25
			太田児童館前	11.30～11.55
			掛泥今川商店前	13.00～13.30
			掛泥会館前	13.35～14.00
			高野尻会館前	14.10～14.40
			向黒沢山内清松宅前	15.00～15.20